

再生可能エネルギー発電設備等設置工事



災害時住民が避難する県立学校に、太陽光発電設備と蓄電池設備を組合せて導入することで、二酸化炭素排出の抑制を図りつつ災害拠点施設の強化を行うことを目的として実施した。
県立学校12校に計230kWの太陽光発電設備を設置し、災害時の照明など最低限の電源確保を行うために計180kWhの蓄電池設備を設置した。



大聖寺高校 太陽光発電設備



大聖寺高校 蓄電池設備

DATA

⑦改修工事等

平成27年10月～平成28年11月

金沢桜丘高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備 15kW
小松高等学校	太陽光発電設備 10kW	蓄電池設備 15kW
七尾高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備 15kW

寺井高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
輪島高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
志賀高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
翠星高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
能登高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
金沢錦丘高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
金沢伏見高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
大聖寺高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW
鹿西高等学校	太陽光発電設備 20kW	蓄電池設備15kW